# Spring 03日目

**概要**

|  |  |
| --- | --- |
| **日程** | 2023年5月17日 |
| **学習内容** | スコープ |
| **学習目標** | ・@RequestMappingを付与したメソッド内にて、HttpSessionを利用することができる。  ・セッションスコープに登録された値をビュー上で利用することができる。 |
| **教材URL** | 【カリキュラム別資料リンク一覧】  <https://tis-3sss.backlog.jp/alias/wiki/1070511>  【練習問題進捗管理\_Spring】  <https://docs.google.com/spreadsheets/d/1pS7kJzjqNpALJeuV-7TAUbqkeLEkdNxQzI-niXa6-bg/edit?usp=sharing> |

**スケジュール**

|  |  |
| --- | --- |
| **時間** | 09:00 ～ 09:15 |
| **学習内容** |  |
| **学習目標** |  |
| **教材** |  |
| **講義範囲**  **（章、節）** |  |
| **ページ番号** |  |
| **省略** |  |
| **備考** | 【時間配分】  ・点呼：2分  ・Zoomのスクリーンショット(オンライン会場のみ)：1分  ・挨拶運動：2分  ・目標確認、1分間スピーチ：9分  ・連絡事項通達：1分  以下、参考リンクです。  <https://tis-3sss.backlog.jp/alias/wiki/1126612> |

|  |  |
| --- | --- |
| **時間** | 09:15 ～ 09:50、10:00 ～ 10:50、11:00 ～ 12:00、13:00 ～ 13:50、14:00 ～ 14:50 |
| **学習内容** | スコープ |
| **学習目標** | ・@RequestMappingを付与したメソッド内にて、HttpSessionを利用することができる。  ・セッションスコープに登録された値をビュー上で利用することができる。 |
| **教材** | [PRGFW003]Spring\_講義資料 |
| **講義範囲**  **（章、節）** | 5. スコープ  ・スコープとは  ・リクエストスコープ  ・セッションスコープ |
| **ページ番号** | P120～141 |
| **省略** |  |
| **講義の時間割例** | **講義時間**  P121-125 35分（サンプルコードについてはサンプルソース打鍵の目安と注意点を確認してください。）  ・操作対象ファイル : SessionController.java  P126-132 50分（サンプルコードについてはサンプルソース打鍵の目安と注意点を確認してください。）  ・操作対象ファイル : index.html、SessionController.java  P133-135 50分（サンプルコードについてはサンプルソース打鍵の目安と注意点を確認してください。）  ・操作対象ファイル : index.html、loginOnSession.html  P136-140 30分  ※早めに講義が終了した場合は演習時間に入ってください。  **確認試験　10分**  LMSより確認試験を実施してください。  ※下記に該当する確認試験を受講させてください。  ・Spring\_05\_スコープ\_03  **サンプルソース打鍵の目安と注意点**  P124 SessionController : 20分（全員記入・実装まで行ってください。）  P126 loginOnRequest.html : 15分（終わらなければソースコードを配布してください。）  P132 SessionController : 25分（全員記入・実装まで行ってください。）  P134 index.html : 10分（終わらなければソースコードを配布してください。）  P135 loginOnSession.html : 15分（終わらなければソースコードを配布してください。） |

|  |  |
| --- | --- |
| **時間** | 15:00 ～ 17:30 |
| **学習内容** | 練習問題 |
| **学習目標** |  |
| **教材** | [PRGFW003]Spring\_練習問題\_4.2.pdf |
| **講義範囲**  **（章、節）** |  |
| **ページ番号** |  |
| **省略** |  |
| **備考** | 本日行った内容まで練習問題に解答するよう伝えてください。  場合に応じてグループワークなどを取り入れると理解度向上につながります。  16:45になったら、模範解答を受講生にslack経由で配布してください。  ・Lesson01\_09  ・Lesson01\_10  【模範解答格納先】  ※各章でフォルダを分けて格納しております。  https://tis-3sss.backlog.jp/git/SCHOOL\_OPE/contents\_ope\_2023/tree/master/01\_ジャンル別教材/030\_プログラミングフレームワーク/003\_Spring/004\_練習問題/02\_解答 |

|  |  |
| --- | --- |
| **時間** | 17:30 ～ 18:00 |
| **学習内容** | 業務報告書作成 |
| **学習目標** |  |
| **教材** | 学習目標シート\_Java新人研修\_Cコース(3ヶ月間コース)\_氏名 |
| **講義範囲**  **（章、節）** |  |
| **ページ番号** |  |
| **省略** |  |
| **備考** | 総括を実施してください。   * 個人作業：25分 * 学習理解度の自己チェック * 日報の作成&提出 * 週末アンケートの回答(毎週最終営業日のみ) * サポーターへの口頭報告 * 翌営業日の予告：3分 * Zoomのスクリーンショット(オンライン会場のみ)：2分 |